

事務事業評価シート(補助金事業)(平成26年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	補助事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名						
31324	除雪機補助金	建設水道課	建設管理係	小野 耕一	西原 功						
		一次評価年月日	平成 27 年 6 月 12 日	連絡先〔内線〕	2161						
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		予算コード	0801	事業名(歳出予算見積書)	土木総務事務				
	第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	3章	安心・安全で快適な地域を形成するまちづくり						
		節	(コード選択)	1節	地域基盤整備						
		項〔基本施策〕	(コード選択)	3項	計画的な交通政策の推進						
		目〔主な施策〕	(コード選択)	2目	歩行者の安全確保						
	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/>	第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/>	3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/>	主要業務報告	<input type="checkbox"/>	その他		
	補助金の期間	<input type="checkbox"/>	単年度	<input checked="" type="checkbox"/>	継続 (開始)	年度 ~ (終了予定)	年度				
	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/>	事業費補助	<input type="checkbox"/>	団体運営費補助	<input type="checkbox"/>	大会運営費補助	<input type="checkbox"/>	利子補給	<input type="checkbox"/>	その他()
	補助金の交付基準	<input type="checkbox"/>	法令	<input type="checkbox"/>	条例規則	<input checked="" type="checkbox"/>	要綱等	<input type="checkbox"/>	契約書 (規則等の名称:)		
	補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/>	予算補助	<input type="checkbox"/>	決算補助	<input type="checkbox"/>	定率補助	<input type="checkbox"/>	定額補助		
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/>	町単独補助	<input type="checkbox"/>	国・県補助あり	(町 5又は3 / 10)	(県 / 10)	(国 / 10)				

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

<input checked="" type="checkbox"/>	一部事務組合等	<input type="checkbox"/>	公益法人	<input type="checkbox"/>	企業や団体	<input type="checkbox"/>	個人
-------------------------------------	---------	--------------------------	------	--------------------------	-------	--------------------------	----

(交付団体名 : 区)

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

冬期間の路面状況の安全維持

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

1	区が購入する、基準を満たしたロータリー除雪機又はトラクター用排雪板に補助を行う。
2	

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		25年度	26年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)
① 指標名	要望数	件	2	2	7	0.29	7
説明	各区よりの要望数	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 購入した台数の実績から見込む。					
② 指標名	最終目標金額に対する実績金額(累計)	千円	170	424	500	0.85	500
説明	補助金総額	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 年間500千円の予算を見込む。					

(4) 交付額実績 / 計画の推移 [Do2]

		平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度										
事業費(円)		0			170,000			423,744			500,000										
補助率(町負担分)		#DIV/0!			100.0%			100.0%			100.0%										
町交付額(一般財源)(円)		0			170,000			423,744			500,000										
財源内訳	特定財源																				
	国庫支出金																				
	県支出金																				
	地方債																				
	その他																				
一般財源					170,000			423,744			500,000										
人件費の概算 (千円)												平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度決算	平成27年度見込み						
対前年比												%	0	0	75	75					
												%	#DIV/0!	#DIV/0!	100.9						
												年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費						
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0	0	75	75	
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)										0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

妥当性	1. 町民のニーズはありますか(補助金の交付を受ける活動が、町民に求められていますか)	A	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由}	生活道路や歩道は住民が相互に協力し除雪している。
	2. 社会情勢上必要ですか	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由}	協働のまちづくり
	3. この補助金は広く町民のためになっていますか	A	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由}	除雪機による生活道路や歩道の除雪作業の実施
	4. この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由}	区で取得するため公共性がある。
有効性	5. 事業の効果が具体的に把握できていますか	A	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由}	台数と補助金額で可能。
	6. 補助金を交付することで期待された効果は得られましたか	B	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由}	生活道路や歩道は住民が相互に協力し除雪しているため効果があった。
公平性	7. 対象者すべてに補助金が交付されていますか	A	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由}	交付基準を満たしているものについては予算の範囲内で交付している。
その他	8. これまでに見直しの実績はありますか	B	A 補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由}	住民による自助・互助の精神で除雪が行われています。機械導入による省力化を図り、地域の負担の軽減のため継続して実施したい。
	9. 補助金等の交付により、町にどのようなメリットがありますか		地域の生活道路は住民の自助・互助精神により除雪が行われています。町道全路線の除雪を町費で行うことは、多大な費用がかかり財源不足が発生するため除雪機械の補助を行うことにより協働のまちづくりで対応ができる。		

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **□を一つチェックしてください。**

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ□を一つチェックしてください)

- a 増額する
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)	
--------	--

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	27年度予算見積書への反映	<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
機械器具の更新時期を迎えていますので、更新に対しても補助対象としたい。また、操作性及びオペレータの関係から、補助対象の規格の変更も検討し、除雪体制の充実を図りたい。	[反映内容]	除雪機補助金			

(7) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック
協働により除雪体制の充実を進めたい。	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 □を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

c 上記 a ~ c を選択